

# 資源株ファンド 通貨選択シリーズ 〈オーストラリアドル・コース〉（毎月分配型）

## 運用報告書（全体版）

第98期（決算日 2018年1月17日） 第100期（決算日 2018年3月19日） 第102期（決算日 2018年5月17日）  
第99期（決算日 2018年2月19日） 第101期（決算日 2018年4月17日） 第103期（決算日 2018年6月18日）

### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申しあげます。  
「資源株ファンド 通貨選択シリーズ〈オーストラリアドル・コース〉（毎月分配型）」は、2018年6月18日に第103期の決算を行ないましたので、第98期から第103期の運用状況をまとめてご報告申しあげます。  
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申しあげます。

### 当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式
信託期間	2009年11月20日から2024年6月17日までです。
運用方針	主として、世界の資源関連企業が発行する株式を投資対象とする投資信託証券（投資信託または外国投資信託の受益証券（振替投資信託受益権を含みます。）および投資法人または外国投資法人の投資証券をいいます。）の一部、またはすべてに投資を行ない、インカム収益の確保と信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要運用対象	「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券 「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券 上記の投資信託証券を主要投資対象とします。
組入制限	投資信託証券、短期社債等、コマーシャル・ペーパーおよび指定金銭信託以外の有価証券への直接投資は行ないません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎決算時、原則として安定した分配を継続的に行なうことをめざします。

<641219>

## 日興アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号  
<http://www.nikkoam.com/>

### 当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404  
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近30期の運用実績

決算期	基 (分配落)	準 価 額			債 組 入	券 率 %	投 資 組 入	信 託 比 率 %	純 資 産 額	
		税 分	込 配	み 金						期 騰 落
	円		円			%		%	百万円	
74期(2016年1月18日)	3,744		60			△20.3		0.1	97.3	2,741
75期(2016年2月17日)	4,045		30			8.8		0.1	97.4	3,042
76期(2016年3月17日)	4,787		30			19.1		0.1	97.2	3,941
77期(2016年4月18日)	4,872		30			2.4		—	97.3	4,346
78期(2016年5月17日)	4,717		30			△ 2.6		—	97.2	4,979
79期(2016年6月17日)	4,505		30			△ 3.9		—	96.9	5,237
80期(2016年7月19日)	5,044		30			12.6		—	96.6	6,191
81期(2016年8月17日)	4,794		30			△ 4.4		—	97.7	5,807
82期(2016年9月20日)	4,513		30			△ 5.2		—	97.0	5,537
83期(2016年10月17日)	4,759		30			6.1		—	96.4	5,881
84期(2016年11月17日)	5,003		30			5.8		—	96.7	6,103
85期(2016年12月19日)	5,502		30			10.6		—	96.9	6,162
86期(2017年1月17日)	5,607		30			2.5		—	96.6	6,565
87期(2017年2月17日)	5,696		30			2.1		—	96.4	6,536
88期(2017年3月17日)	5,388		30			△ 4.9		—	97.2	6,117
89期(2017年4月17日)	5,100		30			△ 4.8		—	96.7	5,717
90期(2017年5月17日)	5,007		30			△ 1.2		—	97.1	5,479
91期(2017年6月19日)	4,834		30			△ 2.9		—	97.0	5,269
92期(2017年7月18日)	5,131		30			6.8		—	96.8	5,362
93期(2017年8月17日)	4,951		30			△ 2.9		—	97.0	5,034
94期(2017年9月19日)	5,275		30			7.2		—	96.7	5,084
95期(2017年10月17日)	5,310		30			1.2		—	96.7	4,876
96期(2017年11月17日)	5,000		30			△ 5.3		—	96.6	4,440
97期(2017年12月18日)	5,125		30			3.1		—	96.5	4,485
98期(2018年1月17日)	5,797		30			13.7		—	96.2	4,752
99期(2018年2月19日)	5,162		30			△10.4		—	96.8	4,046
100期(2018年3月19日)	4,961		30			△ 3.3		—	96.8	3,866
101期(2018年4月17日)	5,188		30			5.2		—	96.7	3,978
102期(2018年5月17日)	5,418		30			5.0		—	96.7	3,899
103期(2018年6月18日)	5,136		30			△ 4.7		—	96.9	3,558

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

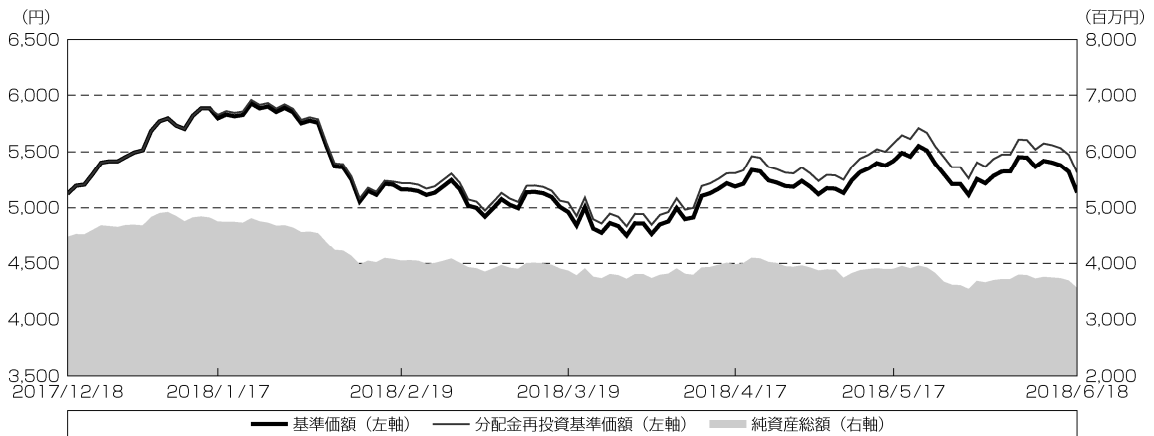
決 算 期	年 月 日	基 準	価 額		投 資 信 託 証 組 入 比 率
			騰 落 率	率	
第98期	(期 首) 2017年12月18日	円	5,125	—	% 96.5
	12月末	5,513	7.6	97.1	
	(期 末) 2018年1月17日	5,827	13.7	96.2	
第99期	(期 首) 2018年1月17日	5,797	—	96.2	
	1月末	5,753	△ 0.8	96.8	
	(期 末) 2018年2月19日	5,192	△10.4	96.8	
第100期	(期 首) 2018年2月19日	5,162	—	96.8	
	2月末	5,164	0.0	97.0	
	(期 末) 2018年3月19日	4,991	△ 3.3	96.8	
第101期	(期 首) 2018年3月19日	4,961	—	96.8	
	3月末	4,862	△ 2.0	97.1	
	(期 末) 2018年4月17日	5,218	5.2	96.7	
第102期	(期 首) 2018年4月17日	5,188	—	96.7	
	4月末	5,238	1.0	97.0	
	(期 末) 2018年5月17日	5,448	5.0	96.7	
第103期	(期 首) 2018年5月17日	5,418	—	96.7	
	5月末	5,254	△ 3.0	95.6	
	(期 末) 2018年6月18日	5,166	△ 4.7	96.9	

(注) 期末の基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

○運用経過

(2017年12月19日～2018年6月18日)

作成期間中の基準価額等の推移



第98期首：5,125円  
 第103期末：5,136円 (既払分配金(税込み)：180円)  
 騰落率：3.7% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2017年12月18日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) 当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として世界の資源株に実質的に投資を行ない、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行なっております。また、原則として、オーストラリアドル買い/米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないます。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・2018年に入り、世界的な需要増大の兆候によりコモディティ全般の価格が押し上げられたこと。
- ・原油価格の上昇や世界のエネルギー関連企業の収益に対する楽観的な見方が関連銘柄にとって有利になったこと。石油輸出国機構(OPEC)とロシアが減産延長で合意したこと。
- ・世界の経済成長に対する楽観的な見方や成長基調の加速、米国の税制改革によって見込まれる好影響、インフレが上向く兆候などが追い風となったこと。

- ・多くの資源関連企業について、コスト削減や需要増大によりプラスのフリーキャッシュフローの創出が可能となったことが、増配や自社株買いなど、株主を重視した経営方針につながったこと。

#### <値下がり要因>

- ・世界の中央銀行が長年にわたる緩和的な金融政策の巻き戻しに着手し、インフレ懸念により金融政策の引き締めを加速させるなか、株式市場に調整局面が訪れるとの懸念やコモディティのようなりスクのより高い投資が手控えられるとの懸念から株式市場全体が弱含んだこと。
- ・世界で米国につぐエネルギー消費国である中国の景気減速懸念が高まったこと。また、貿易制裁が実施された場合のコモディティ需要への影響を巡る懸念が強まったこと。
- ・米国のエネルギー供給の増大が引き続き一部の市場で懸念されたこと。
- ・当期間中にパフォーマンスが劣化する傾向にあった石油・ガス装置・サービス業をオーバーウェイトとしていたこと。
- ・オーストラリアドルが対円で下落したこと。

## 投資環境

### (株式市況)

2018年に入ると、世界的な需要増大の兆候によりコモディティ全般の価格が押し上げられ、原油、小麦、ガソリンといった主要コモディティの他、幅広いコモディティの価格が上昇しました。一方、銅、アルミニウム、砂糖の価格は下落しました。米ドルは1月に3年ぶりの水準に下落し、原油など米ドル建てのコモディティは米国国外の買い手にとって割高感が減少しました。原油価格の上昇や世界のエネルギー関連企業の収益に対する楽観的な見方が関連銘柄にとって有利なものとなりました。期間の初めは、世界的な緊張の高まり、成長の減速や貿易摩擦の兆候といった懸念が市場の重しとなりましたが、4月に入ると原油価格の上昇や良好な企業収益がエネルギーセクターを押し上げ、株価は上昇に転じました。5月上旬は、需要が堅調となったことや季節的要因により在庫の増加が低水準となったことを受けて、原油価格は数年ぶりの高値に達しました。また、米国トランプ大統領がイラン核合意からの離脱を決定したことによりイランからの原油の輸出が減少する可能性が高まったことも、原油価格を押し上げました。ベネズエラでは生産の落ち込みが続いているうえ、大統領選挙や米国による金融制裁の強化を受けてさらなる減産を余儀なくされるとの見方も出てきました。こうした要因や動向が原油価格のサポート要因となったものの、サウジアラビアとロシアのエネルギー相が、6月下旬のOPEC会合に関連して減産緩和が決定される可能性があることと発言したことから懸念が強まり価格は下落に転じました。また、テキサス州のパーミアン盆地のパイプラインの処理能力に関するボトルネックの可能性が高まったことも世界の需給バランスに影響を与えました。コモディティ価格は5月にかけて安定的な上昇基調となったものの、期間末にかけては、地政学的な混乱に加え、中国、欧州、カナダ、メキシコの対米貿易関係の悪化を受けて反落しました。米国で成長予想が引き上げられる一方、その他の国では景気減速の兆候が見られたことから米ドル高となったこともコモディティ価格の下落圧力となりました。

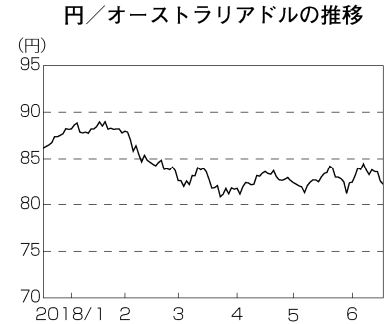
### (国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.05%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.07%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.18%近辺から、日銀による国債買入れの継続などを受けてマイナス圏での推移が続き、-0.13%近辺で期間末を迎えました。

(為替市況)

期間中におけるオーストラリアドル(対円)は、右記の推移となりました。



## 当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、収益性を追求するため、「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制しました。

(ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス)

期間の初めは、関連セクターのファンダメンタルズ(経済の基礎的条件)は引き続き改善しましたが、大半の企業のバリュエーション(株価評価)はこうした見通しを完全に織り込んだとみられる水準に達していました。そのため、好材料が株価にほぼ反映されたと考えられる銘柄を削減し、リスク調整後の上昇余地が限定的と判断した銘柄の保有も削減しました。一方、バリュエーションが魅力的な水準にある幾つかの銘柄については、ポジションの拡大や新規投資を行ない、ポートフォリオの分散を図りました。パーミアン盆地の原油の価格差拡大を材料に値下がりの銘柄を中心として、上値余地が十分にあると考えられる銘柄への入れ替えを継続しました。また、原則として、オーストラリアドル買い/米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないました。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コールローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

## 当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの運用方針に対し、適切に比較できる指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数を設定しておりません。

## 分配金

分配金は、運用実績や市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

### ○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日	2018年5月18日～ 2018年6月18日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.515%	30 0.578%	30 0.601%	30 0.575%	30 0.551%	30 0.581%
当期の収益	30	30	30	30	30	30
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	8,753	8,766	8,782	8,801	8,820	8,835

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

### ○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、「ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス」受益証券を原則として高位に組み入れ、「マネー・アカウント・マザーファンド」受益証券への投資を抑制する方針です。

(ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス)

投資を検討するにあたって常に長期的な見方を重視していますが、市場のボラティリティ(変動性)や株式のミスプライシングを捉えることもめざします。また、基本的には株式を長期保有しますが、保有比率についてはポートフォリオで保有する銘柄に関連する投資テーマがもはや有効でない場合を除き、バリュエーションや上値余地に応じて増減させていきます。資源関連株はボラティリティが高い傾向にあることから、当ファンドの戦略に適していると考えています。一方で、株価の下落局面では銘柄の保有比率の拡大をめざします。株価は兆候なく急落することが多いことから、上昇および下落相場の両方において規律的な投資アプローチが重要となります。

決算発表シーズンには、投資家が企業見通しの再評価を行なうことからボラティリティが高まりやすく、市場が失望的な企業収益またはその他の要因に急反応を示すことがあります。そうした場合は株価が大幅に下落することが多くあり、特に一部の投資家が短期的な材料を重視している場合は、相場はファンダメンタルズをより反映しにくくなります。このような時期は、長期的なファンダメンタルズに基づく投資家に投資機会を提供してくれます。当ファンドでは、概ね見通しは大きく変化していないと考えており、短期的な下落局面を捉えて、長期リターンの向上をめざします。また、原則として、オーストラリアドル買い/米ドル売りの為替取引を行なうことで、実質的にオーストラリアドル建てで運用を行ないます。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

(マネー・アカウント・マザーファンド)

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主な投資対象は、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コールローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

## ○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年12月19日～2018年6月18日)

項 目	第98期～第103期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 29	% 0.539	(a) 信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
( 投 信 会 社 )	( 5 )	( 0.092 )	委託した資金の運用の対価
( 販 売 会 社 )	( 23 )	( 0.431 )	運用報告書など各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価
( 受 託 会 社 )	( 1 )	( 0.016 )	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.015	(b) その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
( 監 査 費 用 )	( 0 )	( 0.003 )	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
( 印 刷 費 用 )	( 1 )	( 0.013 )	印刷費用は、法定開示資料の印刷に係る費用
( そ の 他 )	( 0 )	( 0.000 )	その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	30	0.554	
作成期間の平均基準価額は、5,297円です。			

(注) 作成期間の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) この他にファンドが投資対象とする投資先においても信託報酬等が発生する場合があります。



○売買及び取引の状況

(2017年12月19日～2018年6月18日)

投資信託証券

銘柄		第98期～第103期			
		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	千口 477,584	千円 142,035	千口 3,218,028	千円 1,023,088

(注) 金額は受け渡し代金。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄		第98期～第103期			
		設定		解約	
		口数	金額	口数	金額
	マネー・アカウント・マザーファンド	千口 353	千円 354	千口 1,103	千円 1,107

○利害関係人との取引状況等

(2017年12月19日～2018年6月18日)

利害関係人との取引状況

<資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型) >

区分	第98期～第103期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
投資信託証券	百万円 142	百万円 142	% 100.0	百万円 1,023	百万円 1,023	% 100.0
金銭信託	752	752	100.0	752	752	100.0

<マネー・アカウント・マザーファンド>

区分	第98期～第103期					
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
金銭信託	百万円 4,711	百万円 4,711	% 100.0	百万円 4,711	百万円 4,711	% 100.0

平均保有割合 0.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当ファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2017年12月19日～2018年6月18日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況 (2017年12月19日～2018年6月18日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細 (2018年6月18日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	第97期末		第103期末	
	口数	口数	評価額	比率
ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	千口 14,338,788	千口 11,598,344	千円 3,447,027	% 96.9
合計	14,338,788	11,598,344	3,447,027	96.9

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

親投資信託残高

銘柄	第97期末		第103期末	
	口数	口数	評価額	千円
マネー・アカウント・マザーファンド	千口 4,459	千口 3,709	千円 3,722	

(注) 親投資信託の2018年6月18日現在の受益権総口数は、799,467千口です。

○投資信託財産の構成 (2018年6月18日現在)

項目	第103期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 3,447,027	% 95.9
マネー・アカウント・マザーファンド	3,722	0.1
コール・ローン等、その他	143,017	4.0
投資信託財産総額	3,593,766	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第98期末	第99期末	第100期末	第101期末	第102期末	第103期末
	2018年1月17日現在	2018年2月19日現在	2018年3月19日現在	2018年4月17日現在	2018年5月17日現在	2018年6月18日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	4,869,636,044	4,092,919,616	3,902,565,827	4,024,807,910	3,975,404,368	3,593,766,689
コール・ローン等	216,115,777	170,512,773	154,259,918	162,097,374	174,445,101	143,016,806
投資信託受益証券(評価額)	4,573,550,782	3,917,931,026	3,744,327,150	3,846,443,359	3,770,189,867	3,447,027,847
マネー・アカウント・マザーファンド(評価額)	4,476,263	4,475,817	3,978,759	3,764,596	3,731,909	3,722,036
未収入金	75,493,222	—	—	12,502,581	27,037,491	—
(B) 負債	117,140,226	46,710,405	36,297,208	46,434,444	75,559,662	35,359,691
未払収益分配金	24,594,688	23,517,599	23,378,826	23,004,015	21,594,963	20,784,754
未払解約金	87,288,267	17,671,277	8,335,110	18,726,849	49,047,593	9,594,899
未払信託報酬	4,206,947	4,326,328	3,283,549	3,293,883	3,492,007	3,554,816
未払利息	254	188	253	270	301	118
その他未払費用	1,050,070	1,195,013	1,299,470	1,409,427	1,424,798	1,425,104
(C) 純資産総額(A-B)	4,752,495,818	4,046,209,211	3,866,268,619	3,978,373,466	3,899,844,706	3,558,406,998
元本	8,198,229,429	7,839,199,819	7,792,942,235	7,668,005,246	7,198,321,147	6,928,251,479
次期繰越損益金	△3,445,733,611	△3,792,990,608	△3,926,673,616	△3,689,631,780	△3,298,476,441	△3,369,844,481
(D) 受益権総口数	8,198,229,429口	7,839,199,819口	7,792,942,235口	7,668,005,246口	7,198,321,147口	6,928,251,479口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,797円	5,162円	4,961円	5,188円	5,418円	5,136円

(注) 当ファンドの第98期首元本額は8,752,989,755円、第98～103期中追加設定元本額は576,879,518円、第98～103期中一部解約元本額は2,401,617,794円です。

(注) 1口当たり純資産額は、第98期0.5797円、第99期0.5162円、第100期0.4961円、第101期0.5188円、第102期0.5418円、第103期0.5136円です。

(注) 2018年6月18日現在、純資産総額は元本額を下回っており、その差額は3,369,844,481円です。

○損益の状況

項 目	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日	2018年5月18日～ 2018年6月18日
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益	40,334,409	38,711,778	38,612,639	38,254,963	35,964,495	34,613,208
受取配当金	40,340,300	38,717,806	38,618,215	38,260,667	35,971,040	34,619,720
受取利息	-	-	-	59	-	73
支払利息	△ 5,991	△ 6,028	△ 5,576	△ 5,763	△ 6,545	△ 6,585
(B) 有価証券売買損益	537,244,659	△ 508,112,103	△ 167,731,730	162,374,956	154,315,333	△ 201,919,942
売買益	564,498,077	6,261,948	1,237,225	163,647,467	156,571,130	2,868,141
売買損	△ 27,253,418	△ 514,374,051	△ 168,968,955	△ 1,272,511	△ 2,255,797	△ 204,788,083
(C) 信託報酬等	△ 4,367,931	△ 4,491,875	△ 3,409,194	△ 3,419,997	△ 3,524,381	△ 3,572,473
(D) 当期繰越損益金 (A+B+C)	573,211,137	△ 473,892,200	△ 132,528,285	197,209,922	186,755,447	△ 170,879,207
(E) 前期繰越損益金	△ 531,329,870	16,280,865	△ 471,150,516	△ 610,991,751	△ 409,179,657	△ 229,099,318
(F) 追加信託差損益金	△ 3,463,020,190	△ 3,311,861,674	△ 3,299,615,989	△ 3,252,845,936	△ 3,054,457,268	△ 2,949,081,202
(配当等相当額)	( 6,793,077,836)	( 6,501,174,502)	( 6,468,383,180)	( 6,368,279,127)	( 5,978,963,708)	( 5,763,427,039)
(売買損益相当額)	(△10,256,098,026)	(△9,813,036,176)	(△9,767,999,169)	(△9,621,125,063)	(△9,033,420,976)	(△8,712,508,241)
(G) 計 (D+E+F)	△ 3,421,138,923	△ 3,769,473,009	△ 3,903,294,790	△ 3,666,627,765	△ 3,276,881,478	△ 3,349,059,727
(H) 収益分配金	△ 24,594,688	△ 23,517,599	△ 23,378,826	△ 23,004,015	△ 21,594,963	△ 20,784,754
次期繰越損益金 (G+H)	△ 3,445,733,611	△ 3,792,990,608	△ 3,926,673,616	△ 3,689,631,780	△ 3,298,476,441	△ 3,369,844,481
追加信託差損益金	△ 3,463,020,190	△ 3,311,861,674	△ 3,299,615,989	△ 3,252,845,936	△ 3,054,457,268	△ 2,949,081,202
(配当等相当額)	( 6,793,077,836)	( 6,501,174,502)	( 6,468,383,180)	( 6,368,279,127)	( 5,978,963,708)	( 5,763,427,038)
(売買損益相当額)	(△10,256,098,026)	(△9,813,036,176)	(△9,767,999,169)	(△9,621,125,063)	(△9,033,420,976)	(△8,712,508,240)
分配準備積立金	383,041,091	371,458,359	375,578,929	380,554,782	370,205,822	357,826,466
繰越損益金	△ 365,754,512	△ 852,587,293	△ 1,002,636,556	△ 817,340,626	△ 614,224,995	△ 778,589,745

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程 (2017年12月19日～2018年6月18日) は以下の通りです。

項 目	2017年12月19日～ 2018年1月17日	2018年1月18日～ 2018年2月19日	2018年2月20日～ 2018年3月19日	2018年3月20日～ 2018年4月17日	2018年4月18日～ 2018年5月17日	2018年5月18日～ 2018年6月18日
a. 配当等収益(経費控除後)	40,029,378円	34,219,751円	35,203,293円	37,602,603円	35,298,220円	31,040,582円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越大損金補償後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
c. 信託約款に定める収益調整金	6,793,077,836円	6,501,174,502円	6,468,383,180円	6,368,279,127円	5,978,963,708円	5,763,427,038円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	367,606,401円	360,756,207円	363,754,462円	365,956,194円	356,502,565円	347,570,638円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	7,200,713,615円	6,896,150,460円	6,867,340,935円	6,771,837,924円	6,370,764,493円	6,142,038,258円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	8,783円	8,796円	8,812円	8,831円	8,850円	8,865円
g. 分配金	24,594,688円	23,517,599円	23,378,826円	23,004,015円	21,594,963円	20,784,754円
h. 分配金(1万円当たり)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

## ○分配金のお知らせ

	第98期	第99期	第100期	第101期	第102期	第103期
1 万口当たり分配金 (税込み)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

## ○お知らせ

### 約款変更について

2017年12月19日から2018年6月18日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、金融商品取引業等に関する内閣府令第130条第1項第8号の2に定める信用リスクを適正に管理する方法として、一般社団法人投資信託協会規則に従って委託会社が合理的な方法を定めるべく、2018年3月17日付けにて信託約款に所要の変更を行ないました。また、約款付表の運用制限を明確化するべく、「派生商品取引」との記載を「デリバティブ取引」へ変更いたしました。(付表)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

種類・項目	ナチュラル・リソース・ファンド オーストラリアドル・クラス	
	ケイマン籍円建外国投資信託	
<b>運用の基本方針</b>		
基本方針	信託財産の中長期的な成長をめざします。	
主な投資対象	世界の米ドル建て資源関連株式(預託証書を含みます。)を主要投資対象とします。	
投資方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>・世界の米ドル建て資源関連株式(預託証書を含みます。)を主要投資対象とします。</li> <li>・銘柄選択にあたっては、企業の財務データなどに基づく定量分析と業界内での競争力や経営者のマネジメント能力の評価といった定性分析を実施します。</li> <li>・原則として、純資産総額と同額程度のオーストラリアドル買い／米ドル売りの為替取引を行ないます。</li> </ul>	
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>・株式への投資割合に制限を設けません。</li> <li>・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</li> </ul>	
収益分配	原則として、毎月12日(休日の場合は翌営業日)に分配を行ないます。 なお、管理会社の判断により収益分配を行なわないことがあります。	
<b>ファンドに係る費用</b>		
信託報酬など	純資産総額に対して年率0.71%以内 (国内における消費税等相当額はかかりません。)	
申込手数料	ありません。	
信託財産留保額	ありません。	
その他の費用など	事務管理費用、資産の保管費用、有価証券売買時の売買委託手数料、設立に係る費用、法律顧問費用、監査費用、信託財産に関する租税など。	
<b>その他</b>		
投資顧問会社	日興アセットマネジメント アメリカズ・インク	
管理会社	日興AMグローバル・ケイマン・リミテッド	
信託期間	2109年12月31日まで	
決算日	原則として、毎年2月末日	

○貸借対照表

ナチュラル・リソース・ファンド

2018年2月28日現在  
(日本円で表示)

資産

投資（公正価値）（取得原価94,765,775,007円）	95,664,916,055
現金	725,644,145
外貨（取得原価1,423,164,901円）	1,428,985,675
ブローカーからの未収金（取得原価718,124,809円）	718,124,809
外国為替先渡契約に係る未実現利益	4,958,086,893
受益証券発行に係る未収金	2,018,283
未収利息	752,344
未収配当	188,242,704
<b>資産合計</b>	<b>103,686,770,908</b>

負債

外国為替先渡契約に係る未実現損失	5,610,186,810
受益証券買戻に係る未払金	410,590,395
未払運用報酬	176,893,995
その他未払手数料	17,495,632
<b>負債合計</b>	<b>6,215,166,832</b>

純資産

**97,471,604,076**

受益証券1口あたりの純資産－豪ドル・クラス受益証券（純資産6,099,139,287円、受益証券残高数20,763,446,251口に基づく）	JPY	0.2937
受益証券1口あたりの純資産－ブラジル・リアル・クラス受益証券（純資産80,361,716,604円、受益証券残高数380,645,423,219口に基づく）	JPY	0.2111
受益証券1口あたりの純資産－南アフリカ・ランド・クラス受益証券（純資産6,836,578,923円、受益証券残高数30,819,204,779口に基づく）	JPY	0.2218
受益証券1口あたりの純資産－日本円クラス受益証券（純資産67,009,829円、受益証券残高数99,868,657口に基づく）	JPY	0.6710
受益証券1口あたりの純資産－トルコ・リラ・クラス受益証券（純資産107,777,798円、受益証券残高数413,931,273口に基づく）	JPY	0.2604
受益証券1口あたりの純資産－メキシコ・ペソ・クラス受益証券（純資産51,053,540円、受益証券残高数130,697,079口に基づく）	JPY	0.3906
受益証券1口あたりの純資産－米ドル・クラス受益証券（純資産3,948,328,095円、受益証券残高数6,162,618,261口に基づく）	JPY	0.6407

## ○損益計算書

### ナチュラル・リソース・ファンド

2018年2月28日に終了した年度  
(日本円で表示)

#### 投資収益

配当収入 (源泉徴収税783,787,459円控除後)	3,128,227,690
利息収入	12,150,400
その他収益	71,168,851
投資収益合計	<u>3,211,546,941</u>

#### 費用

支払利息	2,029,557
アドミニストレーション手数料	53,618,475
運用報酬	774,489,244
専門家報酬	8,497,523
受託者報酬	7,537,317
保護預り手数料	43,673,677
その他費用	763,477
ファンドに係る費用合計	<u>890,609,270</u>

#### 投資純利益

2,320,937,671

#### 実現純利益および未実現損失の変動額

##### 実現利益

投資有価証券	(4,303,212,679)
外貨取引および外国為替先渡契約	7,634,661,455
実現純利益	<u>3,331,448,776</u>

##### 未実現評価損の変動額

投資有価証券	637,529,974
外貨取引および外国為替先渡契約	(4,574,162,957)
未実現評価損の純変動額	<u>(3,936,632,983)</u>

#### 実現純利益および未実現損失の変動額

(605,184,207)

#### 運用から生じる純資産の純増加額

1,715,753,464



○投資ポートフォリオ

ナチュラル・リソース・ファンド

2018年2月28日現在

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	オーストラリア (1.41%)			
	分散化された金属・鉱業株式 (1.41%) (取得原価791,623,122円)			
USD	South 32 Ltd	1,001,462	1,369,958,356	1.41
	オーストラリア合計 (取得原価791,623,122円)		1,369,958,356	1.41
	バミューダ (1.18%)			
	農業 (1.18%) (取得原価1,135,105,301円)			
USD	Bunge Limited	142,380	1,145,982,439	1.18
	バミューダ合計 (取得原価1,135,105,301円)		1,145,982,439	1.18
	ブラジル (0.75%)			
	石油・ガス (0.75%) (取得原価582,865,516円)			
USD	Petroleo Brasileiros SA ADR	487,000	729,593,465	0.75
	ブラジル合計 (取得原価582,865,516円)		729,593,465	0.75
	カナダ (12.28%)			
	化学 (4.14%) (取得原価3,984,014,619円)			
USD	Nutrien Ltd	768,048	4,036,263,063	4.14
	金 (0.46%) (取得原価994,958,865円)			
USD	Tahoe Resources Inc	853,930	444,658,869	0.46
	鉱業 (5.26%) (取得原価6,575,172,069円)			
USD	Alamos Gold Inc	1,234,400	669,120,740	0.69

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
<b>カナダ (12.28%) (続き)</b>				
<b>鉱業 (5.26%) (続き) (取得原価6,575,172,069円)</b>				
USD	B2Gold Corp	2,865,107	907,992,291	0.93
USD	Barrick Gold Corp	1,226,800	1,508,033,928	1.54
USD	Eldorado Gold Corp	1,978,292	223,759,315	0.23
USD	Goldcorp Inc	471,663	629,613,434	0.65
USD	Teck Resources Ltd. Class B	389,451	1,187,681,287	1.22
	<b>鉱業合計</b>		<b>5,126,200,995</b>	<b>5.26</b>
<b>石油・ガス (2.42%) (取得原価2,381,910,907円)</b>				
USD	Canadian Natural Resources Ltd	276,930	929,637,406	0.95
USD	Suncor Energy Inc	407,500	1,431,437,222	1.47
	<b>石油・ガス合計</b>		<b>2,361,074,628</b>	<b>2.42</b>
	<b>カナダ合計 (取得原価13,936,056,460円)</b>		<b>11,968,197,555</b>	<b>12.28</b>
<b>中国 (1.09%)</b>				
<b>石油・ガス (1.09%) (取得原価1,243,373,414円)</b>				
USD	China Petroleum & Chemical Corp ADR	63,790	538,411,036	0.55
USD	PetroChina Co. Ltd	71,433	527,460,390	0.54
	<b>石油・ガス合計</b>		<b>1,065,871,426</b>	<b>1.09</b>
	<b>中国合計 (取得原価1,243,373,414円)</b>		<b>1,065,871,426</b>	<b>1.09</b>
<b>フランス (3.38%)</b>				
<b>石油・ガス (3.38%) (取得原価2,935,823,406円)</b>				
USD	Total S.A ADR	544,212	3,291,997,048	3.38
	<b>フランス合計 (取得原価2,935,823,406円)</b>		<b>3,291,997,048</b>	<b>3.38</b>

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	香港 (0.60%)			
	石油・ガス (0.60%) (取得原価602,747,993円)			
USD	Cnooc Ltd	38,752	589,242,214	0.60
	香港合計 (取得原価602,747,993円)		589,242,214	0.60
	メキシコ (0.70%)			
	建築材料 (0.70%) (取得原価948,144,849円)			
USD	Cemex Sab De Cv Sponsor ADR Us Line	969,900	677,880,476	0.70
	メキシコ合計 (取得原価948,144,849円)		677,880,476	0.70
	ロシア連邦 (1.32%)			
	石油・ガス (1.32%) (取得原価981,174,436円)			
USD	Lukoil OAO ADR	182,171	1,290,720,442	1.32
	ロシア連邦合計 (取得原価981,174,436円)		1,290,720,442	1.32
	南アフリカ (1.17%)			
	鉱業 (1.17%) (取得原価1,574,511,566円)			
USD	AngloGold Ashanti Ltd	1,139,700	1,135,853,421	1.17
	南アフリカ合計 (取得原価1,574,511,566円)		1,135,853,421	1.17

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
<b>英国 (20.04%)</b>				
<b>鉱業 (12.63%) (取得原価8,715,391,884円)</b>				
USD	Anglo American Plc ADR	1,528,575	2,014,366,896	2.07
USD	BHP Billiton Plc ADR	1,293,912	5,635,891,286	5.78
USD	Rio Tinto Plc ADR	798,964	4,664,217,479	4.78
	<b>鉱業合計</b>		<b>12,314,475,661</b>	<b>12.63</b>
<b>石油・ガス (6.08%) (取得原価5,783,483,431円)</b>				
USD	BP Plc ADR	551,038	2,284,910,597	2.35
USD	Rowan Companies Plc	261,400	339,175,149	0.35
USD	Royal Dutch Shell Plc ADR Class A	488,650	3,298,986,997	3.38
	<b>石油・ガス合計</b>		<b>5,923,072,743</b>	<b>6.08</b>
<b>石油サービス (1.33%) (取得原価1,338,595,154円)</b>				
USD	Technipfmc Ltd	422,432	1,299,079,267	1.33
	<b>英国合計 (取得原価15,837,470,469円)</b>		<b>19,536,627,671</b>	<b>20.04</b>
<b>米国 (54.23%)</b>				
<b>農業 (1.62%) (取得原価1,803,931,969円)</b>				
USD	Archer-Daniels-Midland Co	355,899	1,576,772,289	1.62
<b>化学 (9.53%) (取得原価8,497,145,864円)</b>				
USD	Albemarle	48,400	518,673,058	0.53
USD	BASF AG	426,200	1,195,153,459	1.22
USD	CF Industries Holdings Inc	163,830	720,936,401	0.74
USD	DowDupont	283,368	2,125,646,276	2.18
USD	Mosaic Co	420,529	1,181,045,695	1.21
USD	Monsanto Co	197,600	2,601,245,673	2.67

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
<b>米国 (54.23%) (続き)</b>				
<b>化学 (9.53%) (続き) (取得原価8,497,145,864円)</b>				
USD	Praxair Inc	31,000	495,351,396	0.51
USD	Univar Inc	147,828	454,448,658	0.47
	<b>化学合計</b>		<b>9,292,500,616</b>	<b>9.53</b>
<b>林産品・製紙 (2.82%) (取得原価2,386,203,457円)</b>				
USD	International Paper Co	431,519	2,743,836,152	2.82
<b>鉄・鉄鋼 (1.96%) (取得原価1,553,744,789円)</b>				
USD	Nucor Corp	273,162	1,906,263,350	1.96
<b>鉱業 (4.65%) (取得原価3,301,369,184円)</b>				
USD	Alcoa Corp	61,500	295,109,281	0.30
USD	Freeport-McMoRan Inc	1,296,900	2,573,974,857	2.64
USD	Newmont Mining Corp	148,200	604,082,747	0.62
USD	Southern Copper Corp	188,370	1,059,874,334	1.09
	<b>鉱業合計</b>		<b>4,533,041,219</b>	<b>4.65</b>
<b>石油・ガス (17.83%) (取得原価18,442,605,607円)</b>				
USD	Anadarko Petroleum Corp	381,936	2,324,636,102	2.38
USD	Cabot Oil & Gas Corp	292,357	753,694,407	0.77
USD	Chevron Corp	201,430	2,405,562,917	2.47
USD	Concho Resources Inc	49,700	799,728,542	0.82
USD	ConocoPhillips	101,800	589,946,253	0.60
USD	EOG Resources Inc	67,900	734,815,394	0.76
USD	EQT Corp	181,364	973,621,756	1.00
USD	Exxon Mobil Corp	313,821	2,536,250,635	2.60
USD	Hess Corp	167,170	810,196,455	0.83
USD	Kinder Morgan Delaware	202,300	349,700,105	0.36
USD	Noble Energy Inc	389,900	1,241,055,931	1.27

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
米国 (54.23%) (続き)				
石油・ガス (17.83%) (続き) (取得原価18,442,605,607円)				
USD	Occidental Petroleum Corp	200,700	1,404,869,805	1.44
USD	Patterson Utility Energy	329,600	635,521,462	0.65
USD	Phillips 66	44,200	426,217,638	0.44
USD	Pioneer Natural Resources Co	47,600	864,625,257	0.89
USD	Valero Energy-New	55,600	536,443,714	0.55
	<b>石油・ガス合計</b>		<b>17,386,886,373</b>	<b>17.83</b>
石油・ガスサービス (3.99%) (取得原価4,653,724,481円)				
USD	RPC Inc	323,500	677,954,634	0.70
USD	Schlumberger Ltd	458,171	3,209,083,631	3.29
	<b>石油・ガスサービス合計</b>		<b>3,887,038,265</b>	<b>3.99</b>
石油サービス (6.97%) (取得原価9,516,682,572円)				
USD	Baker Hughes Inc	322,145	907,486,532	0.93
USD	Dril-Quip Inc	85,249	409,797,169	0.42
USD	Haliburton Co	608,300	3,013,060,268	3.09
USD	Oceaneering International Inc	238,957	468,651,628	0.48
USD	Oil States International Inc	376,800	989,078,743	1.01
USD	Superior Energy Services Inc	1,115,792	1,017,968,229	1.04
	<b>石油サービス合計</b>		<b>6,806,042,569</b>	<b>6.97</b>
包装・容器 (0.72%) (取得原価716,475,686円)				
USD	Packaging Corp	54,800	697,014,287	0.72
パイプライン (0.43%) (取得原価447,468,480円)				
USD	Oneok Inc	70,000	420,748,579	0.43

	普通株式	額面保有額	公正価値 日本円	純資産に占める割合 (%)
	米国 (54.23%) (続き)			
	不動産投資信託 (1.94%) (取得原価1,852,550,274円)			
USD	Weyerhaeuser Co	505,107	1,888,027,827	1.94
	鉄鋼 (1.77%) (取得原価1,024,976,112円)			
USD	Steel Dynamics Inc	349,500	1,724,820,016	1.77
	米国合計 (取得原価54,196,878,475円)		52,862,991,542	54.23
	普通株式合計 (取得原価94,765,775,007円)		95,664,916,055	98.15
	外国為替先渡契約		(652,099,917)	(0.67)
	純金融資産合計		95,012,816,138	97.48
	その他純資産		2,458,787,938	2.52
	純資産合計		97,471,604,076	100.00

## 外国為替先渡契約

2018年2月28日現在、ファンドはカストディアンに以下の外国為替先渡契約を保有していた。

契約金額 買建／(売建)	通貨	満期日	円貨受取／ (支払)	外貨受取／ (支払)	未実現(損)益
			日本円	日本円	日本円
(10,900,000)	Australian Dollar	03-Apr-18	941,207,975	(904,208,259)	36,999,716
(296,601,000)	Brazilian Real	03-Apr-18	9,845,775,011	(9,683,318,675)	162,456,336
(1,129,519)	Mexican Pesos	03-Apr-18	6,568,475	(6,337,335)	231,140
(557,979)	Turkish Lira	03-Apr-18	15,872,825	(15,444,882)	427,943
(99,641,149)	South African Rand	03-Apr-18	900,577,000	(894,106,703)	6,470,297
(989,486,898)	US Dollar	03-Apr-18	110,080,988,397	(105,329,486,936)	4,751,501,461
	<b>外国為替先渡契約に係る未実現益</b>				<b>4,958,086,893</b>
83,900,000	Australian Dollar	03-Apr-18	(7,410,046,539)	6,959,914,955	(450,131,584)
2,752,223,592	Brazilian Real	03-Apr-18	(94,613,098,388)	89,853,567,937	(4,759,530,451)
10,560,872	Mexican Pesos	03-Apr-18	(62,554,432)	59,253,351	(3,301,081)
4,428,667	Turkish Lira	03-Apr-18	(128,813,458)	122,585,706	(6,227,752)
859,117,013	South African Rand	03-Apr-18	(7,779,455,082)	7,709,086,918	(70,368,164)
107,156,877	US Dollar	03-Apr-18	(11,727,326,385)	11,406,698,607	(320,627,778)
	<b>外国為替先渡契約に係る未実現(損)</b>				<b>(5,610,186,810)</b>

円建以外の外国為替先渡契約は米ドル建のクロス外国為替先渡契約である。ただし、米ドル建の外国為替先渡契約は円とのクロス先渡契約である。



# マネー・アカウント・マザーファンド

## 運用報告書

第8期（決算日 2017年10月12日）  
（2016年10月13日～2017年10月12日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2009年10月30日から原則無期限です。
運用方針	公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行いません。
主要運用対象	わが国の国債および格付の高い公社債を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資は行いません。 外貨建資産への投資は行いません。

## ファンド概要

主として、わが国の国債および格付の高い公社債に投資を行ない、利息等収益の確保をめざして運用を行いません。ただし、市況動向に急激な変化が生じたとき、ならびに残存信託期間、残存元本が運用に支障をきたす水準となったときなどやむを得ない事情が発生した場合には、上記のような運用ができない場合があります。

## 【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

## ○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率		
	円		%	%	百万円
4期(2013年10月15日)	10,035		0.1	88.6	778
5期(2014年10月14日)	10,042		0.1	60.8	707
6期(2015年10月13日)	10,043		0.0	62.9	620
7期(2016年10月12日)	10,042		△0.0	—	483
8期(2017年10月12日)	10,038		△0.0	—	661

(注) ファンドの商品性格に適合する適切なベンチマークおよび参考指数はございません。

## ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首) 2016年10月12日	円		%
	10,042		—
10月末	10,042		0.0
11月末	10,042		0.0
12月末	10,041		△0.0
2017年1月末	10,041		△0.0
2月末	10,041		△0.0
3月末	10,040		△0.0
4月末	10,040		△0.0
5月末	10,040		△0.0
6月末	10,039		△0.0
7月末	10,039		△0.0
8月末	10,038		△0.0
9月末	10,038		△0.0
(期 末) 2017年10月12日	10,038		△0.0

(注) 騰落率は期首比です。

## ○運用経過

(2016年10月13日～2017年10月12日)

## 基準価額の推移

期間の初め10,042円の基準価額は、期間末に10,038円となり、騰落率は△0.0%となりました。

## 基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

<値下がり要因>

- ・無担保コール翌日物金利がマイナス圏で推移したこと。

(国内短期金利市況)

無担保コール翌日物金利は、期間の初めの-0.03%近辺から、日銀によるマイナス金利政策の下でコール市場でもマイナス圏での取引が続き、-0.02%近辺で期間末を迎えました。

国庫短期証券(TB)3ヵ月物金利は、期間の初めの-0.31%近辺から、日銀による国債買入れの継続を受けてマイナス圏での推移が続き、-0.17%近辺で期間末を迎えました。

## ポートフォリオ

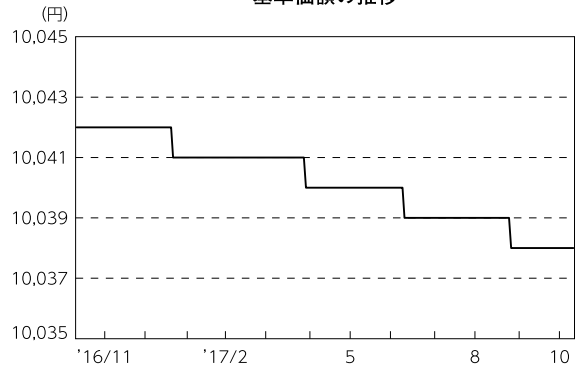
運用の基本方針に従い、国庫短期証券の購入や現先取引、コール・ローンや金銭信託などを通じて、元本の安全性を重視した運用を行ないました。

## ○今後の運用方針

引き続き、安定した収益の確保をめざして安定運用を行なう方針です。主要投資対象は原則として、わが国の国債および格付の高い公社債とし、それらの現先取引なども活用する方針です。また、コール・ローンや金銭信託などに投資することもあります。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額の推移



期首	期中高値	期中安値	期末
2016/10/12	2016/10/13	2017/08/28	2017/10/12
10,042円	10,042円	10,038円	10,038円

## ○1万口当たりの費用明細

(2016年10月13日～2017年10月12日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 ( そ の 他 )	円 0 (0)	% 0.000 (0.000)	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用
合 計	0	0.000	
期中の平均基準価額は、10,040円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

## ○売買及び取引の状況

(2016年10月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。

## ○利害関係人との取引状況等

(2016年10月13日～2017年10月12日)

## 利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人との取引状況B		売付額等 C	うち利害関係人との取引状況D	
		百万円	%		百万円	%
金銭信託	百万円 357	百万円 357	% 100.0	百万円 357	百万円 357	% 100.0

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三井住友信託銀行株式会社です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2016年10月13日～2017年10月12日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

## ○組入資産の明細

(2017年10月12日現在)

2017年10月12日現在、有価証券等の組入れはございません。

## ○投資信託財産の構成

(2017年10月12日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 661,682	% 100.0
投資信託財産総額	661,682	100.0

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

## ○資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2017年10月12日現在)

項	目	当	期	末
(A) 資産				円
	コール・ローン等			661,682,646
(B) 負債				661,682,646
	未払解約金			278,376
	未払利息			277,864
				512
(C) 純資産総額(A-B)				661,404,270
	元本			658,910,922
	次期繰越損益金			2,493,348
(D) 受益権総口数				658,910,922口
	1万口当たり基準価額(C/D)			10,038円

(注) 当ファンドの期首元本額は480,993,642円、期中追加設定元本額は415,964,251円、期中一部解約元本額は238,046,971円です。

(注) 2017年10月12日現在の元本の内訳は以下の通りです。

・中華圏株式ファンド (毎月分配型)	287,259,337円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) ブラジルレアルコース	837,597円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<ブラジルレアル・コース> (毎月分配型)	69,547,135円	・グローバルC o C o 債ファンド 先進国高金利通貨コース	753,337円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド (マネー・プールファンド)	41,815,963円	・ノーロード・インド株式フォーカス (毎月分配型)	752,217円
・アジア社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	32,778,388円	・世界標準債券ファンド (1年決算型)	678,078円
・インデックスファンドMLP (毎月分配型)	28,955,453円	・グローバルC o C o 債ファンド ヘッジなしコース	676,024円
・エマージング・プラス (マネー・プールファンド)	27,451,112円	・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・円コース	636,075円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・ブラジルレアルコース	22,456,222円	・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<南アフリカランド・コース> (毎月分配型)	610,742円
・世界標準債券ファンド	20,281,261円	・オーストラリア・インカム株式ファンド (毎月分配型)	541,940円
・アジア・ヘルスケア株式ファンド	20,092,189円	・アジア・ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジあり)	524,878円
・アジア社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	16,240,188円	・インデックスファンドMLP・為替ヘッジあり (適格機関投資家向け)	374,593円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジなし	13,108,450円	・世界のサイフ2 (毎月分配型)	334,258円
・エマージング・プラス・成長戦略コース	12,991,511円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) 資源国通貨コース	144,907円
・グリーン世銀債ファンド	6,067,283円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (1年決算型) 為替ヘッジあり	101,456円
・RS豪ドル債券ファンド	5,978,333円	・上場インデックスファンド海外新興国株式 (MSCIエマージング)	99,902円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (新興国通貨戦略コース)	5,134,883円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (通貨プレミアムコース)	64,022円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<オーストラリアドル・コース> (毎月分配型)	4,965,465円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) オーストラリアドルコース	62,350円
・資源株ファンド 通貨選択シリーズ<米ドル・コース> (毎月分配型)	4,433,361円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジあり)	54,631円
・アジアリートファンド (毎月分配型)	4,377,699円	・世界の高配当株式ファンド (通貨選択シリーズ・毎月分配型) ヘッジなしコース	45,908円
・エマージング・プラス・円戦略コース	3,190,026円	・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (ヘッジなしコース)	45,584円
・高金利成長通貨ファンド (毎月分配型)	2,686,757円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (毎月分配型) 為替ヘッジなし	34,511円
・インデックスファンドMLP (1年決算型)	2,565,899円	・グローバル・ハイブリッド・プレミア (為替ヘッジなし)	33,112円
・SMBC・日興 世銀債ファンド	2,451,358円	・ノーロード世界株式トップフォーカス	29,657円
・ピムコUSハイインカム・ローン・ファンド (毎月分配型) 為替ヘッジあり	2,357,284円	・ノーロード・シンガポール高配当株式フォーカス (毎月分配型)	27,713円
・グローバルC o C o 債ファンド 円ヘッジコース	2,312,618円	・上場インデックスファンド海外先進国株式 (MSCI-KOKUSAI)	19,997円
・欧州社債ファンド Bコース (為替ヘッジなし)	1,956,450円	・上場インデックスファンド米国株式 (S&P500)	19,983円
・アジアREITオープン (毎月分配型)	1,507,407円	・上場インデックスファンドNifty50先物 (インド株式)	19,983円
・日興グラビティ・ファンド	1,220,458円	・上場インデックスファンド中国H株 (ハンセン中国企業株)	19,983円
・エマージング・ハイ・イールド・ボンド・ファンド・資源国3通貨コース	1,167,296円	・上場インデックスファンド豪州リート (S&P/ASX200 A-REIT)	19,977円
・日興マネー・アカウント・ファンド	1,133,961円	・アジア債券ファンド (毎月分配型)	17,801円
・グローバルC o C o 債ファンド 新興国高金利通貨コース	1,107,582円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (1年決算型) 為替ヘッジなし	16,020円
・欧州社債ファンド Aコース (為替ヘッジあり)	1,006,611円	・上場インデックスファンド新興国債券	9,981円
・日興ハイブリッド3分法ファンド毎月分配型 (円ヘッジコース)	962,609円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジなし)	9,958円
・日興GSグロース・マーケット・ファンド	870,773円	・上場インデックスファンド米国債券 (為替ヘッジあり)	9,958円
・アジア・ハイイールド債券ファンド (為替ヘッジなし)	848,153円	・ABグローバル・ハイインカム・オープン (毎月分配型) 為替ヘッジあり	4,314円

(注) 1口当たり純資産額は1,0038円です。

## ○損益の状況

(2016年10月13日～2017年10月12日)

項	目	当	期
(A)	配当等収益		△ 247,709
	受取利息		2,050
	支払利息		△ 249,759
(B)	保管費用等		△ 1,056
(C)	当期損益金(A+B)		△ 248,765
(D)	前期繰越損益金		2,029,982
(E)	追加信託差損益金		1,669,721
(F)	解約差損益金		△ 957,590
(G)	計(C+D+E+F)		2,493,348
	次期繰越損益金(G)		2,493,348

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。  
(注) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上処理しています。

## ○お知らせ

## 約款変更について

2016年10月13日から2017年10月12日までの期間に実施いたしました約款変更はございません。